



地域医会だより

県央皮膚科医の会

2022年度は県央皮膚科医の会および大和市皮膚科医会の講演会をWebおよびハイブリッドにより開催いたしました。

●第15回県央皮膚科医の会

日 時：2022年11月17日（木）

会 場：ZoomによるWeb配信

テーマ：最近のトピックス：蕁麻疹・かゆみ・水痘

講 師：京都大学大学院医学研究科皮膚科学講師 江川形平先生

●神奈川県皮膚科医会第168回例会（第16回県央皮膚科医の会）

日 時：2023年3月5日（日）

会 場：関内新井ホール（ハイブリッド開催）

教育講演：アトピー性皮膚炎の全身療法について～JAK阻害剤を中心に～

講 師：中東遠総合医療センター参与／皮膚科・皮膚腫瘍科診療部長 戸倉新樹先生

特別講演：HPVのがん化機構

講 師：一般財団法人学びやの里／北里柴三郎記念館館長／北里大学名誉教授 北里英郎先生

●第17回大和市皮膚科医会

日 時：2022年6月25日（土）

会 場：リアルタイムZoom配信

テーマ：巻き爪を診るコツ～生活習慣病としての側面を考える～

講 師：川口総合病院皮膚科 高山かおる先生

（文責：矢口 厚）



地域医会だより

横浜市皮膚科医会

横浜市皮膚科医会は2022年4月に、2016年4月から会長を務められている増田智栄子会長は続投、同年9月から幹事長を務められた高橋泰英先生がご勇退され参事に、引き継いで畑が幹事長を務めさせて頂いています。

●2022年度事業報告

1. 例会

①第161回例会

日 時：2022年4月9日（土）

会 場：関内新井ホールとWebとのハイブリッド開催

教育講演：治りにくい手湿疹どうする？ ～十味敗毒湯の効果を含めて～

講 師：野村皮膚科医院院長 野村有子先生

病院紹介：昭和大学藤が丘病院 中田土起丈先生

特別講演：インフォデミックに惑わされない皮膚科診療を行うために

講 師：近畿大学医学部皮膚科学教室教授 大塚篤司先生

担 当：北地区

共 催：クラシエ薬品株式会社

現地26名、Web51名 計77名参加

②第162回例会 神奈川県皮膚科医会と合同

日 時：2022年7月3日（日）

③第163回例会

日 時：2022年10月13日（木）

会 場：関内新井ホールとWebとのハイブリッド開催

教育講演：帯状疱疹の治療と予防 ～コロナ禍での最近の話題～

講 師：まりこの皮フ科院長 本田まりこ先生

病院紹介：横浜市立市民病院 蒲原 毅先生

発 表：市中型MRSA感染症の横浜市におけるサーベイランス調査（中間報告）

講 師：横浜西口菅原皮膚科院長 三上万理子先生

特別講演：薬剤耐性アクネ菌の現状 ～細菌と抗菌薬の特徴を知り、薬剤耐性菌を理解する～

講 師：東京薬科大学薬学部臨床微生物学教室教授 中南秀将先生

担 当：西地区

共 催：マルホ株式会社

現地22名、Web65名 計87名参加

2. 市民公開講座

日 時：2023年3月12日（日）よりYouTubeで配信

テーマ：帯状疱疹についてもっと知ろう

担 当：浅井皮膚科クリニック院長 浅井俊弥先生

3. 医師会関連イベント

①ラジオ日本「みんなの健康ラジオ」

日 時：2022年6月9日（木）と16日（木）

テーマ：脱毛症 ～円形脱毛症を中心に～

担 当：小野田雅仁先生

日 時：2023年1月5日（木）と12日（木）

テーマ：帯状疱疹

担 当：蒲原 毅先生

②第30回横浜臨床医学会学術集談会

日 時：2022年12月3日（土）

会 場：横浜崎陽軒本店 6階会議室

演 題：Long COVIDにみられる脱毛症

演 者：村上富美子先生

座 長：畑 康樹先生

4. 企画委員会・例会準備会など（出席者は全て敬称略）

①横浜市皮膚科医会 第164回例会企画委員会

日 時：2022年7月27日（水）19時30分～

会 場：TKP 横浜駅西口カンファレンスセンター（ハイブリッド）

参加者：浅井、池田（信）、江川、岡澤、金岡、河原、蒲原、澤田、宋、高橋（さ）、羽生、畑、増田、三上、村上、山川、渡邊 計17名

共 催：協和キリン株式会社

②横浜市皮膚科医会 第163回例会準備会

日 時：2022年9月1日（木）20時～

会 場：Web

参加者：浅井、内田、江川、小野田、蒲原、河原、澤田、宋、高橋（さ）、畑、布施、増田、三上、村上、山川、山田 計16名

共 催：マルホ株式会社

③横浜市皮膚科医会 第166回例会企画委員会

日 時：2022年12月21日（水）19時30分～

会 場：TKP横浜駅西口カンファレンスセンター（ハイブリッド）

参加者：浅井、池田（祐）、江川、川口、河原、蒲原、佐藤、澤田、宋、高橋（さ）、畑、増田、三上、村上、渡辺（絵）、山川 計16名

共 催：サンファーマ株式会社

④横浜市皮膚科医会 第164回例会準備会

日 時：2022年2月15日（水）20時～

会 場：Web

参加者：江川、岡澤、金岡、蒲原、川口、河原、澤田、宋、高橋（さ）、野村、羽尾、畑、増田、三上、山川、渡邊（憲） 計16名

共 催：協和キリン株式会社

5. PVL関連のサーベイランスについて

東京薬科大学薬学部臨床微生物学教室教授・中南秀将先生との共同研究を実施した。

6. メーリングリストの活用について

現在147名。

以上の如く、増田会長が目標とする「お互い顔の見える地域皮膚科医会」を目指してこれからも邁進していきます。

（文責：畑 康樹）



地域医会だより

鎌倉市皮膚科医会

●第14回例会（鎌倉市皮膚科講演会）

日 時：2023年2月16日（木）19時～20時

会 場：KOTOWA 鎌倉 鶴ヶ岡会館及びWeb配信

講 演：乾癬治療得難くして失い易し～誰よりも先取り！ 外用薬によるクリニカルイナーシャ完全対策～

講 師：医療法人社団廣仁会理事長／札幌皮膚科クリニック院長 安部正敏先生

共 催：協和キリン株式会社

（文責：原 尚道）



地域医会だより

藤沢市皮膚科医会

例会

●2022年

日 時：2022年7月27日（水）19時25分～20時45分 Web配信

講 師：ふくろ皮膚科クリニック院長 袋 秀平先生

テーマ：デュピクセント・3つのbreakthrough～開業医が安心して安全に使うために～

講 師：旭川医科大学皮膚科学講座講師 井川哲子先生

テーマ：アトピー性皮膚炎の人生を通じた長期寛解維持を考える

共 催：サノフィ株式会社

日 時：2022年11月9日（水）19時30分～20時30分 Web配信

講 師：ひふのクリニック人形町院長 上出良一先生

テーマ：アトピー性皮膚炎の診断治療アルゴリズムの行間を読む

共 催：マルホ株式会社

●2023年

日 時：2023年3月29日（水）19時00分～20時5分 Web配信

講 師：昭和大学薬学部客員教授 倉田なおみ先生

テーマ：製剤学を活用した一歩踏み込んだ服薬支援～ビラノアOD錠の有用性～

共 催：大鵬薬品工業株式会社

（文責：小林誠一郎）



地域医会だより

川崎市皮膚科医会

●川崎市皮膚科医会第20回定時総会・第29回川崎市皮膚科医会例会学術講演会

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、第29回川崎市皮膚科医会例会（学術講演会）は演者と座長、役員のみ現地参加とし、会員はWebでの視聴のハイブリッド開催となりました。情報交換会の開催は昨年同様に中止となりました。第20回川崎市皮膚科医会定時総会は設立20周年を迎えたことから、来賓に川崎市医師会会長の岡野敏明先生と神奈川県皮膚科医会会長の川口博史先生をお迎えし、井上奈津彦会長の挨拶に続きお二方の先生から祝辞を頂きました。議案は昨年度と同様に事前に会員に郵送し書面での議決となりました。返信のあった45票の有効票のうち全ての議案において賛成45票であり、第1号議案「令和3年度事業報告に関する件」以降、第5号議案「役員人事に関する件」まで、会則に則り全ての議案が可決されたことを総会で報告となりました。また、令和4年度版川崎市皮膚科医会会員名簿と、川崎市皮膚科医会20周年記念誌を会員に郵送にて配布しました。

講演会は下記の要領で開催しました。

●第29回川崎市皮膚科医会例会（学術講演会）

日 時：2022年10月5日（水）

会 場：ホテル精養軒

テーマ：乾癬をとりまく多彩な因子～PASIクリアだけが目標？～

講 師：横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学教授 山口由衣先生

座 長：はるひ野皮膚科クリニック院長 渡部秀憲

共 催：川崎市皮膚科医会、レオファーマ株式会社、協和キリン株式会社

新しく横浜市立大学皮膚科の教授に就任されました山口由衣先生を川崎にお迎えして、ご専門分野の一つである乾癬について講演を賜りました。乾癬と関節炎や糖尿病との関連や最近の話題、生物学的製剤、JAK阻害薬からドボベットフォーム[®]についてまで、多岐に亘りとてもわかり易くお話ししていただきました。

●川崎市市民公開講座

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、川崎市市民公開講座の開催は中止となりました。

（文責：渡部秀憲）



地域医会だより

三浦半島皮膚科懇話会 横須賀市医師会皮膚科部会

2022年度の開催はありませんでした。

来年度は再開を予定しています。

(文責：松岡晃弘)



地域医会だより

小田原皮膚科医会

2022年度の小田原は、医師会の学術講演会と皮膚科医会の学術講演会の2つで、いずれも諸事情により中止あるいは延期となりました。12月に小児科と合同で下記講演会を行いました。

●神奈川県西エリア アトピー性皮膚炎講演会

日 時：2022年12月7日（水）

会 場：おだわら市民交流センター「UMECO」

演 題：これからの小児アトピー性皮膚炎治療 ～新規外用薬を活かして～

演 者：神奈川県立こども医療センター皮膚科部長 馬場直子先生

座 長：横田俊一郎先生（小児科）

閉会の辞：大林寛人（皮膚科）

(文責：大林寛人)



地域医会だより

茅ヶ崎医師会皮膚科部会

今年は茅ヶ崎医師会皮膚科部会からの活動報告は特にありません。

(文責：眞鍋泰明)



地域医会だより

平塚市医師会皮膚科部会

●2022年度活動報告

当会は、年に3回、例会を開催してきました。2020年1月に開催したのを最後に、新型コロナウイルス感染症流行のため、丸3年開催を断念しています。2023年度は再開できそうです。

(文責：木花 光)



地域医会だより

厚木市皮膚科医会

今年度も変わらず、コロナ感染症の影響を受け、例会などの事業はWebでした。

それ以外にも厚木市医師会主催の「医療フェスティバル」や「厚木愛甲地区専門校医事業」なども休止状態でした。

●例会

第50回厚木市皮膚科医会例会

日 時：2022年6月23日（木）19時30分～20時30分

会 場：Web会合

テーマ：ワイプでますます広がる！ 腋窩多汗症治療の新たな選択肢

講 師：池袋西口ふくろう皮膚科クリニック院長 藤本智子先生

第51回の開催を秋に予定しておりましたが、諸事情により開催中止となってしまいました。

前述致しました様にその他の医師会関連事業も行われませんでした。

尚、当市医師会にも医師会長に相談、理解していただきましたが、本会は今年度をもって休会となりました。申し訳ありませんがご理解ください。

(文責：小幡秀一)



地域医会だより

丹沢皮膚の会

●第45回丹沢皮膚の会学術講演会

日時：2023年2月15日（水）19時30分～21時

会場：秦野商工会議所

座長：秦野尾尻皮膚科院長 生駒憲広先生

演題：疥癬症例ツアーへようこそ！

演者：吉住皮膚科クリニック院長 吉住順子先生

第44回丹沢皮膚の会は完全Web形式でしたが、今回はハイブリッド開催となり、疥癬治療ガイドライン策定委員の吉住順子先生をお招きしました。Webからの視聴15名、ご来場いただいた方14名で合計29名の参加となりました。

ヒゼンダニの特徴、臨床的特徴（ヒゼンダニはしわに多くいること、散在性紅色丘疹は体幹に多い、疥癬結節は陰囊部に多い、疥癬トンネルは掌蹠に多い、幼虫は丘疹からでていくので丘疹に疥癬虫はいない、乳幼児は早期から結節ができるなど）、ダーモスコピー所見（水尾徴候など）、通常疥癬、角化型疥癬についての治療、生活指導までをわかりやすくお話しして頂き、大変勉強になりました。

（文責：加藤正幸）



地域医会だより

相模原市医師会皮膚泌尿器科医会

●2022年度事業報告

2022年度の学術講演会を下記の通り開催いたしました。

第224回学術講演会

日時：2022年10月6日（木）19時20分～

会場：ぽっぽ町田会議室（座長のみ）+ Web視聴

演題：腋窩科学の最先端

講師：日本医科大学武蔵小杉病院皮膚がんセンターセンター長 桑原大彰先生

共催：相模原市医師会皮膚泌尿器科医会、科研製薬株式会社

第225回学術講演会

日 時：2022年11月17日（木）19時30分～

会 場：ユニコムプラザミーティングルーム5（ハイブリッド形式）

演 題：患者とともに歩もう、アトピー性皮膚炎のゴールに向けて ～クリニックにおけるデュピルマブ導入のコツ～

講 師：はせがわ皮ふ科クリニック院長 長谷川淳一先生

共 催：相模原市医師会皮膚泌尿器科医会、サノフィ株式会社

第226回学術講演会

日 時：2023年3月9日（木）19時30分～

会 場：レンブラントホテル東京町田（演者と座長）+ Web視聴

演 題：痒みを伴う高齢者の皮膚疾患 ～皮膚掻痒症からアトピー性皮膚炎まで～

講 師：東京都健康長寿医療センター皮膚科部長 種井良二先生

共 催：相模原市医師会皮膚泌尿器科医会、大鵬薬品工業株式会社

（文責：高須 博）

